

平成 19 年 9 月 17 日

IT屋もりた

外出先でインターネットにアクセスして（携帯サイトではなく）PCのサイトを見る方法という前提でお答えします。

代表的な方法として、ノートパソコン（にPCカードタイプの通信カード経由）で、インターネットにアクセスする方法と、通信機能内蔵のPDAを使用してインターネットにアクセスする方法との2つがあると思います。

なお、説明の文章が長くなってしまいましたので、とりあえずは" [1] サービス業者の選択肢"と" [3] まとめ"だけをお読みいただいても結構です。必要に応じて、" [2] 具体的な選択に関するアドバイス"を斜め読みでもしていただければ幸いです。

[1] サービス業者の選択肢

具体的なサービスとして現時点では、次の選択肢が考えられます。

1. ウィルコム (WILLCOM) のデータカード向けサービス

(<http://www.willcom-inc.com/ja/>)

2. イー・モバイル (emobile) のインターネット接続サービス

(<http://emobile.jp/>)

通信方式としては、ウィルコムは PHS、イー・モバイルは携帯電話（の一種。HSDPA という新技術を採用。）とそれぞれ異なりますが、使用する上であまり意識する必要は無いと思います。但し、電波の入り具合（アンテナ設置状況）、（実際の）通信速度、コスト（端末代、月額料金）を基に選択することになると思います。

その他、通常の携帯電話（ドコモ、au、ソフトバンク）を経由してノートパソコンでアクセスする方法もありますが、パケット代の上限が無く月額費用が高額になる恐れがありますので、現実的な選択肢ではありません。したがって、上記2つの中から選択するのが良いかと思います。

[2] 具体的な選択に関するアドバイス

次に上記それぞれのサービスに関して、アドバイスさせていただきます。

データ通信サービスの料金体系は、端末代（初期費用）と月額料金から構成されている場合が多いようです。サービスの選び方も、先ず端末（通信カード等：後述）を決定し、同時に料金プランを選択するということになります。（携帯電話の契約と同じです。）

1. ウィルコム (WILLCOM)

(<http://www.willcom-inc.com/ja/>)

[端末の選択]

1-1. データ通信カード（ノートパソコン使用）

PCカード（あるいはコンパクトフラッシュ）タイプのデータ通信カードを購入し、お持ちのノートパソコン、あるいはPDAに挿入して、インターネットにアクセスする方法です。

ウィルコムにはたくさんの機種がありますが、より高速な通信規格を採用しているという点で、AX530N（W-OAM typeG 対応(注 1)）・AX520N（W-OAM 対応(注 1)）を選択するのが良いのではないかと思います。

（注 1）高速通信規格である W-OAM をさらに高速化した規格が W-OAM typeG ということです。

1-2. PDAタイプ

データ通信機能を内蔵したPDAタイプ（ウィルコムの場合は、W-ZERO3 という製品群）を使用してインターネットにアクセスする方法です。ご自分のノートパソコンやPDAは必要ありません。

ウィルコムでは、W-ZERO3 という端末群を用意しています。形状、キーボードの有無など、用途・目的（閲覧だけでなく、メール送信、ブログ投稿も多い等）に合わせて選択すると良いと思います。

上記で述べた W-OAM 対応という観点からは、Advanced/W-ZERO3[es] と W-ZERO3[es] のどちらかが選択肢となるかと思います。（恐れ入りますが W-OAM typeG

対応の端末については、不明です。)

データ通信カードと P D A タイプのどちらの端末を選択するかについては、用途・目的・その他の事情に合わせて、決定していただければと思います。例えばいつも見ているパソコン画面とそう変わらない大きさでお客様に Web ページをお見せしたい・ノートパソコンを持ち歩くことを厭わないという場合でしたら、データ通信カードを利用することがよいかと思います。

[料金プラン]

上記で挙げた高速通信端末を有効に生かすためには、W-OAM typeG や W-OAM に対応可能な 8x パケット方式のプランが好ましいのではないかと思います。

"ネット 25[PRO]"プランあたりが良いのではないかと思います。(1 ヶ月 25 時間以内の料金。月額 7,245 円。年間契約の場合は月額 6,394 円)

その他のプランはウィルコムホームページ (料金プラン) を参照ください。

当然ですが、料金プランは端末に合わせて選択してください。端末が 4x パケット方式までしか対応していない (例 : W-ZERO3(WS004SH)) にも関わらず、ネット 25[PRO]を契約したのではもったいありません。(この例の場合でしたら、4x パケット方式まで対応しているネット 25 で充分です。)

2. イー・モバイル (emobile)

(<http://emobile.jp/>)

[端末の選択]

2-1. データ通信カード (ノートパソコン使用)

データ通信カードを購入し、お持ちのノートパソコンなどに挿入してインターネットにアクセスする点は、ウィルコムと同じです。

イー・モバイルには現在次の 4 つのデータ通信カードがあるようです。主に接続インターフェイスによる違いのようです。

平成 19 年 9 月 17 日

IT屋もりた

D01NE (PC カード)、D01NX (コンパクトフラッシュ)、D01HW (USB 接続)、D02OP (ExpressCard というインタフェイス。Mac にも接続可能。2007 年 9 月 17 日現在では発売予定とのこと。)

お持ちのノートパソコンに接続して使用するのでしたら、D01NE (PC カード) でよろしいかと思います。

2-2. PDAタイプ

イー・モバイルが用意している PDA タイプの端末を使用してインターネットにアクセスする方法です。ご自分のノートパソコンや PDA は必要ないことは、ウィルコムの場合と同じです。

イー・モバイルの場合は、EM・ONE という 1 機種のみのようなようです。

データ通信カードと PDA タイプのどちらの端末を選択するかについては、ウィルコムの場合と同じですので、そちらをお読みください。

[料金プラン]

イー・モバイルの料金プランは、ウィルコムのように通信速度の違いによるプラン分けは無いようです。

データプラン (完全に固定月額) と、お試し向きのライトデータプラン (変動月額。但し上限ありなので安心) に分けられています。

データプランとライトデータプランは、それぞれベーシック・いちねん・にねんの 3 タイプに分かれている (全部で 6 タイプ) という、判りやすい分類になっているようです。

それぞれイー・モバイルの料金プランのページを参照していただきたいと思います。参考として、ベーシックといちねん (又は にねん) との違い、データプランとライトデータプランの違いについて解説します。

- ベーシックといちねん (にねん) との違い

平成 19 年 9 月 17 日

IT屋もりた

最初に購入しなければならない端末費用が、ベーシックに比べて「いちねん」は大幅に安くなっています（「にねん」はさらに安く）。その代わり月額費用は「いちねん」/「にねん」の方が 1,000 円高くなっています。ホームページの説明にあるように、「いちねん」/「にねん」初期費用を抑えたいという人のためのプランということです。

「いちねん」/「にねん」は、契約時に今後 1 年間または 2 年間利用を続けることを約束して締結するものです。途中で契約解除する場合は、解約料金がかかるようです。

● データプランとライトデータプランの違い

データプランは毎月の料金が完全に固定されています。例えばデータプランのベーシックの場合、月額料金は 5,980 円固定(注 2)でそれ以上にもそれ以下にも変動しません。

(注 2) "年とく割"加入なしの場合。"年とく割"加入の場合は月額 4,980 円固定。

一方、ライトデータプランでは、データアクセス量（パケット数）に応じて月額費用が変動します。例えばライトデータプランのベーシックの場合、月額料金は 3,480 円から 6,480 円(注 3)の間で変動します。データアクセス量が 140,952 パケットまでは 3,480 円、426,666 パケットまでは 1 パケットにつき 0.0105 円が加算されます。

但し、426,667 パケット以上は、6,480 円で上限が固定されますので安心です。

(注 3) "年とく割"加入なしの場合。"年とく割"加入の場合は月額 2,480 円から上限 5,480 円の変動制です。

ベーシック以外（「いちねん」/「にねん」）についても、データプランとライトデータプランの違いは基本的には同じ考え方です。

[3] まとめ

長々とした説明で恐縮ですが、最後に少し補足したいと思います。

1. 先ず使用するスタイルを決めて下さい。

A. ノートパソコンでアクセスする（データ通信カード経由）のか、

B. PDAでアクセスするのか、です。

（PDA の場合は、上記データ通信サービス会社以外の独自仕様の製品を使用するのではなく、データ通信サービス会社のものを購入して下さい。ウィルコムなら、W-ZERO3、イー・モバイルなら EM・ONE です。）

平成 19 年 9 月 17 日

IT屋もりた

2. 次にデータ通信サービス会社を上記 2 社の中から選択して決定します。

冒頭で申しましたように、電波の入り具合（アンテナ設置状況）、（実際の）通信速度、コスト（端末代、月額料金）等を考慮して決定して下さい。

特に、電波が入りにくければ意味がありませんので、お使いになる（可能性のある移動範囲も含めて）場所での電波状況・アンテナ設置状況等を代理店・販売店などにお問い合わせ頂くようお願い申し上げます。

3. 端末ならびに料金プランを決定し、購入・申込みをします。

上記各社ホームページ ならびに 上記" [2] 具体的な選択に関するアドバイス"を参考の上、購入する端末と料金プランを決定して下さい。

- ・ウィルコム (WILLCOM) <http://www.willcom-inc.com/ja/>
- ・イー・モバイル (emobile) <http://emobile.jp/>

以下、あくまで私見ですが、コスト的にはイー・モバイルのほうが有利のように思います。またブログ等の投稿によるとデータ通信速度も、イー・モバイルのほうが（若干）速いという意見もあります（私自身使用しておりませんので、実際のところは判りません）。

最も重要なことは、お客様の利用スタイルに合う製品とサービスを選択することと、ご使用予定の場所における電波状況を、販売店等を通じて事前に確認しておくことと、存じます。

以上、長文でお読みにくいとは存じますが、参考の上、サービス選択の判断材料としていただければ幸いです。